

# 第 58 号

# ふれあい

## 一関市室根市民センターだより



### 【子ども土曜塾】 小正月行事で 楽しく餅つき体験！

1月7日(金)室根市民センター子ども土曜塾では「小正月行事」を開催しました。当日は1〜6年生18名が参加し、昔ながらの小正月行事にちなんだ体験を楽しみました。

最初に、市民センター所長から小正月行事についての説明があり、「昔から年末年始も忙しく家のことをしていた女性が休む日として『女正月』とも呼ばれている」ことや「ミズキの木に団子を飾るが、養蚕が盛んだったこともあって『繭玉』として飾り、五穀豊穡や繁栄を祈る意味がある」ことなどを教わりました。

2グループに分かれての体験では、1〜3年生はミズキに飾る繭玉(団子)を作り、4〜6年生は色画用紙や千代紙を使って、椿の花や祝い鶴の飾りを作りました。

飾り付けの際には、「テストで百点をとるように頑張りたいや」とび箱を5段いへんやうになりたいたいなど、それぞれが「今年頑張りたいこと」を書いた短冊も一緒に吊るし、全員で楽しく飾り付けを行いました。

昨年は新型コロナウイルスの影響で中止となっていた杵と臼での餅つきを全員が一人ずつ体験し、大きな声で掛け声をかけながら、重たい杵で力強く餅をつきました。できあがった餅は雑煮、あんこ、きな粉で味付けし、みんなでそろって食べました。参加した子ども達の中には杵と臼を使った餅つきは初めて、という子も多く、「楽しかったし、自分でついた餅もおいしかった」との声が聞かれました。みんなで伝統行事を学び、楽しい冬休みの思い出になりました。

【浜横沢方面】19名が参加し、熊野神社(五反田)、矢留大明神社、彌栄神社(天王前)、松山寺、御袋神社を巡りました。他にも、道祖神碑(室根で唯一)、カッパ伝説、南無阿弥陀仏碑(室根町内にある南無阿弥陀仏碑の中で一番古い)、中西一里塚(市指定文化財)についても学びました。



### 【成人教育】 地域の歴史読み解く旅 ～室根の神社仏閣を知ろう～

文化史講座『室根の神社仏閣を知ろう』が12月20日(月)に今年度最終回を迎えました。当初スケジュールでは、5地区すべての神社仏閣を巡る予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大により延期が続き、今年度は浜横沢方面と津谷川方面の2地区のみを巡りました。

実際に足を運び、祀られている神様や御利益、由緒などを学ぶと、その地区の歴史的背景も読み解くことができ、改めて自分たちの住む地域の歴史や文化財について再発見することが出来ました。今年度巡ることが出来なかった『下折壁・上折壁・釘子』の3地区については、次年度に持ち越して開催の予定です。興味のある方は是非次年度開催時にお申し込みください！

また、室根市民センターでは今回巡った場所についてまとめた資料をお渡しできます。興味のある方は室根市民センター窓口までお声がけください。



【津谷川方面】14名が参加し、羽黒神社(有切)、熊野神社(竹野下)、雷神社、八坂神社(千代ヶ原)、八幡宮社(口頭)、日月神社、飯綱大明神社、陸塩神社を巡りました。その他、三猿塔(見ざる聞かざる言わざるが彫られている)、巨石八人ばらし、三浦半兵衛、字名『本宿』の云われについても学びました。

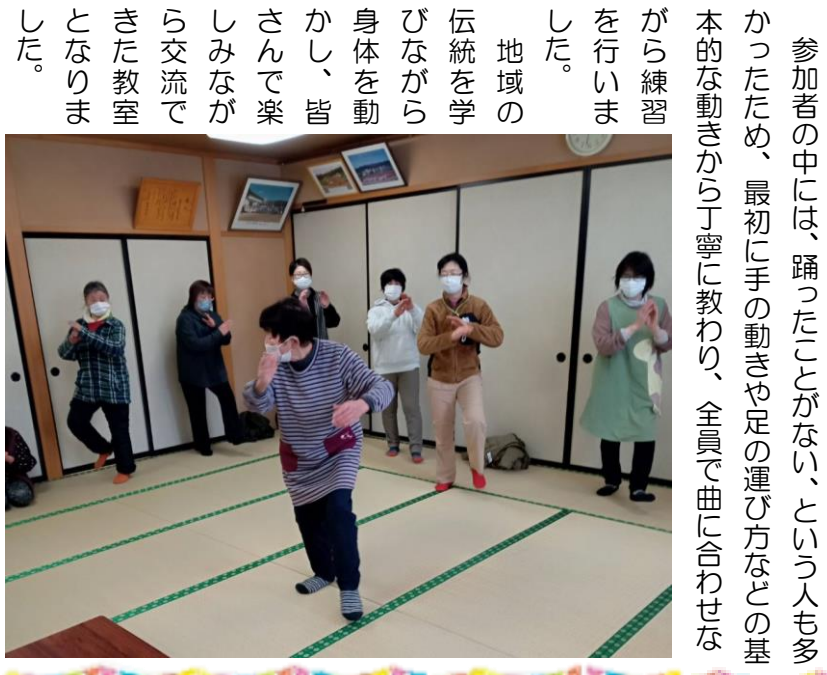
行事予定 26日～翌月25日までの予定を掲載しています				
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定の行事が変更・中止となることがございます。				
月日	行事内容	場所	時間	
1月	27(木)	初心者のための バウンドテニス教室	室根体育館	10:00~12:00
2月	3(木)	初心者のための バウンドテニス教室	室根体育館	10:00~12:00
	5(土)	子ども土曜塾「のり巻をつくろう！」	室根市民センター	10:00~12:00
	10(木)	初心者のための バウンドテニス教室	室根体育館	10:00~12:00
	13(日)	いわいどりオヤマ杯 第5回一関市ソフトバレーボール大会	室根体育館	9:00~
	16(水)	成人教育「男の料理教室」第3回	室根保健センター	10:00~12:30
	17(木)	初心者のための バウンドテニス教室	室根体育館	10:00~12:00
	24(木)	初心者のための バウンドテニス教室	室根体育館	10:00~12:00

編集/発行：一関市室根市民センター  
〒029-1201  
岩手県一関市室根町折壁字大里 201-1  
TEL. 0191-64-2347  
FAX. 0191-64-3044  
E-mail: mmachikyo-kt@tiara.ocn.ne.jp

【編集後記】  
年が明け、早々に大雪続きで少しの外出でも大変な思いをする時期ですが、地域の皆さんには子ども土曜塾や女性学級、成人教育の各教室などに参加していただき、嬉しい思いであります。落ちつきかかっていたと思った新型コロナがまた流行り始めたこともあり、活動の際には更なる注意が必要となっておりますが、市内での感染状況なども見ながら、皆さんに楽しんでもらえる企画が出来ればと思います。皆さんのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします！(T. K)

# 「田茂木女性学級」 次世代につなげる 踊り教室

1月16日(日)田茂木女性学級では、田茂木地区消防コミュニティセンターを会場に「踊り教室」を開催しました。  
地域で踊られてきた踊りを踊れる人が少なくなってきたことから、次世代につなげる伝承活動として企画され、当日は参加した15名が、同地区の藤原満子さんに「どんぼん節」と「剣ばやし」を教わっていました。



参加者の中には、踊ったことがない、という人も多かったため、最初に手の動きや足の運び方などの基本的な動きから丁寧に教わり、全員で曲に合わせてながら練習を行いました。  
地域の伝統を学びながら身体を動かして、皆さん楽しんで交流できた教室となりました。

## 【むろね山野草の会】 病害虫防除で 庭木を元気に!

1月15日(土)室根市民センターでは、むろね山野草の会(小山仁会長)の皆さんによる庭木の病害虫防除作業が行われました。  
庭木の病害虫防除は、春に向けて成長を阻害する病気や害虫を予防するため、新芽がまだ出ない冬の寒い時期に行われます。  
当日は晴天でしたが、寒風が強く吹くなかでの作業となりました。むろね山野草の会(小山仁会長)の皆さんには学校支援ボランティアとして室根地域の小中学校で病害虫防除作業を行った後、軽トラに積んだ薬剤のタンクとともに、大小の散布用の機械を使って室根市民センターの植え込みや松、桜の木などに薬剤を散布していただきました。



## 【室根市民センター】 竹灯り 制作中!



室根市民センターでは、お正月の門松で使用された竹を再利用して「竹灯り」を制作しています。  
竹にドリルで穴の大きさを変えながら模様を描いていき、中にLEDライトを入れると、開けた穴から模様の通りに光が漏れ、柔らかな雰囲気のある灯りとなります。  
日本の古典柄から桜、猫、イルカ、タヌキ、トシゴなど、大小様々な模様の竹灯りが並び様子は美しく、見ごたえがあります。  
完成した竹灯りににつきましては、2月10日(木)室根支所前庭に展示し、当日夜のみライトアップ予定です。お近くをお通りの際は、ぜひ、幻想的な灯りを楽しんでいただければと思います!



## 文芸(短歌・俳句・川柳)

11月26日〜12月25日 投句

### 川柳 く内田 正好 選

冬の道雪の見えない通学路  
矢越 小野寺 喜三郎

サロン会若さ戻して餅を搗く  
誰も食う冬至かぼちゃで健康に  
津谷川 三浦 安幸

毎日がテレビとともに日が暮れる  
密になる密になれる人がいない  
終活だ捨てる捨てる迷う日々  
矢越 尾山 与太郎

遊ぶよ自転車かわりソリを出し  
手に残る雪の結晶水のあと  
折壁 昭和 小葉

困ったな良い句が出来ず煙草山  
あの二人ほっときましようコンパの夜

囲碁を打つ君の瞳に無我夢中  
矢越 加藤 光春

《選者詠》  
オミクロン初日のコロナよ追い払え

### 短歌 ~佐藤 知男 選~

ストーブでぐぐつと曲げて竹スキー

幼い日賢治の童話が友だった  
今読んでても夢が溢れる  
矢越 加藤 光春

長い冬至過ぎれば安堵して  
土に親しむ春日和待つ  
桜花咲く夢見て過ごす  
津谷川 三浦 安幸

秋仕舞大根抜きし山畑を  
風は唸りて老い身に絡む  
来る年にひそかな望み抱きつつ  
洗いに鉄に淡き陽の射す  
矢越 小山 富子

清水棚田稲株分けて顔を出し  
光求めてひこばえ伸びる  
渋柿の皮を剥いては思い出す  
干柿頬張り微笑む婆様  
津谷川 大森 清水子

早日暮藍に溶けゆくなごり陽を  
縫いとめるように飛行機がゆく  
雪の夜は降る音もなくしんと  
気配のうちに埋もれて眠る  
千厩 涼 月

《選者詠》  
オリオンのベルトのあたり引き裂きて  
星は流るる凍てし夜空を  
亡骸とまがふ動かぬ冬の蝶  
小さき命も神は呼びをり

### 俳句 く村上 群青 選

百歳に一つ近づく雪の朝  
冬耕の土の黒さをいとおしむ  
折壁 佐藤 川古

老いて尚移ろい早し歳暮るる  
一年に感謝感謝の十二月  
津谷川 三浦 安幸

クリスマス父の帰りとケーキ待つ  
御馳走の後のケーキやクリスマス  
矢越 加藤 光春

歳暮時期感謝こめつつ幸願う  
冬日差落ち葉片付け我が身誉  
折壁 小山 すす

《選者詠》  
注連飾る使わぬ白に礪白に

「ふれあい」文芸コーナーでは、投稿作品を募集しています。毎月25日が締切となっておりますので、郵送もしくは室根市民センターへ直接お持ちください。選者による添削ののち、選ばれた句が翌月に掲載となります。【例：2/25締切分→4/1発行号掲載】皆さんの投稿をお待ちしております!